

泌尿器科  
教授 井上 啓史

**プログラム責任者からのメッセージ**

泌尿器科医は内科的領域と外科的領域を幅広く総合的に診察する専門医です。医学は大きく外科系と内科系に分かれますが、泌尿器科はそれらの範疇を超えて、他科領域と広範な接点を持っており、多彩な専門分野で活躍することができます。すなわち、泌尿器科は、専門性を生かしたスペシャリストを目指す方はもちろん、総合診療科的な考え方を身につけたいと考えておられる研修医にも最適です。対象とする患者さんも小児から高齢者まで幅広く、適材適所で働く場所を見つけることが可能です。泌尿器科における専門研修では、希望目標に応じた個別研修プログラムの選択が可能です。みなさんの希望する研修目標に向けて個別アドバイザーも精一杯併走します。ぜひ、みなさん! 泌尿器科診療の現場でその魅力を体感してみてください。

### ■ プログラムの特色

高知大学医学部泌尿器科専門研修プログラムは高知大学医学部附属病院を基幹施設に、連携施設としては基幹型臨床研修病院(拠点教育施設)と地域医療を担う協力型臨床研修病院(関連教育施設)の2群から構成されています。泌尿器科専門医に必要な知識や技能の習得とともに、他の専門診療科を含む地域医療との連携も行える能力を身につけることができるよう配慮しました。

また、専門研修後には、より高い臨床実施能力の獲得を目指す臨床重点コース、学術的な涵養を目的とした大学院進学コース、高知大学医学部地域枠を卒業し地域医療での義務年限を前提とした地域医療コースの3つから選択することができます。

### ■ 連携施設名等

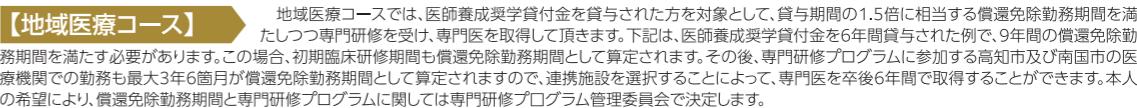
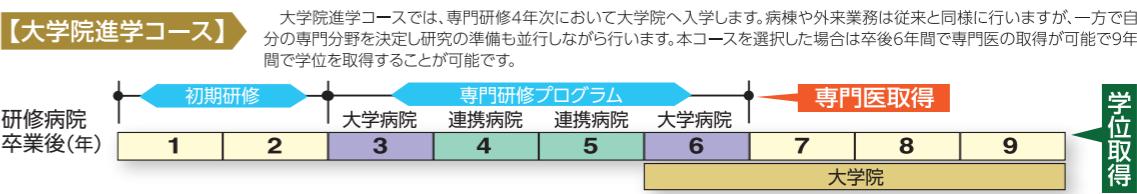
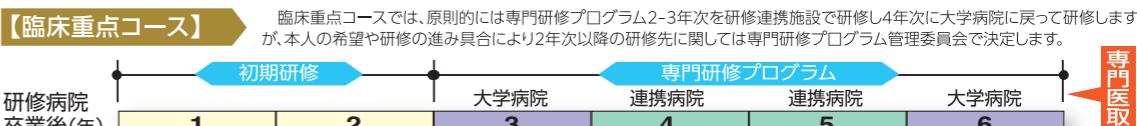
施設名	指導医名	専門分野・特色	外来患者数 (1ヶ月平均)	病床数
基幹施設	高知大学医学部附属病院	井上 啓史 他8名 泌尿器疾患全般、泌尿器腫瘍、結石、排尿障害、小児	1,060	600
連携施設	県立幡多けんみん病院	澤田 耕治 他3名 泌尿器疾患全般	956	355
	国立病院機構高知病院	大河内 寿夫 他1名 泌尿器疾患全般	1,200	424
	高知医療センター	新 良治 他2名 泌尿器疾患全般	580	660
	近森病院	佐竹 宏文 他2名 泌尿器疾患全般 泌尿器救急、尿路結石症	800	512
	県立あき総合病院	安田 雅春 他2名 泌尿器疾患全般	630	270
	土佐市民病院	小松 文都 他1名 泌尿器疾患全般、透析	990	150
	北島病院	北島 清彰 他1名 泌尿器疾患全般	700	50

### ■ 専攻医 週間スケジュール

高知大学医学部附属病院の例  
高知大学医学部泌尿器科専門研修プログラムでは、bed-sideや実際の手術での実地修練(on-the-job training)に加えて、広く臨床現場での学習を重視します。

	月	火	水	木	金
午前	8:30~	手 術			
	9:00~		外来診察・入院患者処置	外来診察・入院患者処置	手 術
午後	13:00~	手 術			外来診察・入院患者処置
	17:00~		外来診察・入院患者処置	症例カンファレンス	手 術
	17:30~			勉強会	低侵襲手術教育トレーニングセンターでの hands-on-training

### ■ 専門医取得までのタイムスケジュール



### ■ 取得可能専門医

● 泌尿器専門医

● 泌尿器腹腔鏡技術認定医 ● がん治療認定医 ● 透析医学会専門医・指導医 ● 臨床遺伝専門医・指導医

#### 指導医の声

特任助教  
波越 朋也

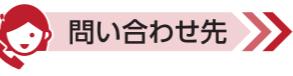
皆さんこんにちは。泌尿器科学講座の波越 朋也(なおともや)です。突然ですが、皆さんは「泌尿器科」という診療科について、どのようなイメージを持っていますか? もしかすると、外陰部や後腹膜臓器の手術だけをしているマイナー科というイメージを持っている方もいるかもしれません。もちろん手術は泌尿器科医にとって重要な役割ですが、排尿障害や透析医療、尿路結石治療や女性泌尿器科領域など、実は多岐にわたる分野が存在します。私自身も、「小児泌尿器科」という領域をサブスペシャルティとして、すでに専門外来をおこなっています。私は小児泌尿器科の勉強をするにあたり、日本で有数の小児病院である兵庫県立こども病院で、2018年4月から2020年3月まで研修をしてきました。2020年4月より、高知大学で小児泌尿器科外来を行っていますが、患児の笑顔やご家族からの感謝の言葉に、とてもやりがいを感じています。手術もしたいけど内科的な仕事もしたい方や、専門性を極めたい方は、ぜひ泌尿器科という選択肢を一度検討してみてください。

#### 先輩の声

医員(レジデント)  
山下 永理加

高知大学医学部泌尿器科学講座の山下 永理加です。私が学生の頃から手術にかかわりたい、けれど年を重ねても続けられる科に進みたいと考えており、泌尿器科に入局しました。泌尿器科といふとどのような仕事をしているかなかなか想像がつかないことが多いと思いますが、手術だけでなく排尿コントロールや癌に対する抗がん剤治療など多岐にわたります。手術では経尿道的手術からロボット手術まで大小さまざまな手術があり、若手のうちから執刀医として手術することもできます。

また患者さんも子供からお年寄りまで層に富んでおり、男性が多いイメージがあるかもしれませんのが近年は骨盤摘除脱や腹圧性尿失禁など女性特有の泌尿器科領域の疾患も注目されており、今後ますます需要が増えると思います。教授をはじめ上司の先生方も優しく理解のある方ばかりで、女性泌尿器科医もここ5年間で4人と増えてきております。研究にも力を入れており、国内留学も盛んに取り入れてます。手術に興味のある人、内科的治療に興味のある人、研究をしてみたい人、どれもやりたい人、いろんなタイプの方がいると思いますが、ぜひ一度研修で回ってみてください。あなたが喜んでいただける手術が伝わると思うので待ちしております。



教室名/泌尿器科学

担当者名/辛島 尚

電話/088-880-2402

メール/urology@kochi-u.ac.jp